

平成30年度

松本市水道事業会計

補正予算

第 1 4 号

平成 3 0 年度松本市水道事業会計補正予算（第 1 号）

（総則）

第 1 条 平成 3 0 年度松本市水道事業会計の補正予算（第 1 号）は、次に定めるところによる。

（収益的支出の補正）

第 2 条 平成 3 0 年度松本市水道事業会計予算（以下「予算」という。）第 3 条に定めた収益的支出の予定額を次のとおり補正する。

支 出

（ 科 目 ）	（既決予定額）	（補正予定額）	（ 計 ）
第 1 款 水道事業費用	5,249,550 千円	120 千円	5,249,670 千円
第 1 項 営業費用	5,032,170 千円	120 千円	5,032,290 千円

（議会の議決を経なければ流用することのできない経費の補正）

第 3 条 予算第 9 条に定めた議会の議決を経なければ流用することのできない経費を次のとおり補正する。

（ 科 目 ）	（既決予定額）	（補正予定額）	（ 計 ）
(1) 職員給与費	578,630 千円	110 千円	578,740 千円

平成 3 0 年 9 月 3 日提出

松本市長 菅 谷 昭

水道事業会計

平成30年度松本市水道事業会計
補正予算(第1号)実施計画

(収益的支出)

支 出

(単位:千円)

款 項 目	既 決 予 定 額	補 正 予 定 額	計
1 水 道 事 業 費 用	5,249,550	120	5,249,670
1 営 業 費 用	5,032,170	120	5,032,290
8 総 係 費	256,670	120	256,790

平成30年度松本市水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

(単位:千円)

1	業務活動によるキャッシュ・フロー	
	当年度純利益	102,800
	減価償却費	1,919,670
	固定資産除却費	55,700
	退職給付引当金の増減額(△は減少)	39,140
	賞与引当金の増減額(△は減少)	760
	法定福利費引当金の増減額(△は減少)	140
	貸倒引当金の増減額(△は減少)	△ 680
	長期前受金戻入額	△ 639,320
	受取利息及び受取配当金	△ 380
	支払利息	179,100
	有形固定資産売却損益(△は益)	0
	未収金の増減額(△は増加)	△ 27,370
	未払金の増減額(△は減少)	10,660
	たな卸資産の増減額(△は増加)	30
	小計	<u>1,640,250</u>
	利息及び配当金の受取額	380
	利息の支払額	<u>△ 179,100</u>
	業務活動によるキャッシュ・フロー	1,461,530
2	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	有形固定資産の取得による支出	△ 1,934,390
	有形固定資産の売却による収入	0
	工事負担金による収入	118,700
	国県費補助金による収入	8,710
	一般会計又は他の特別会計からの繰入金 による収入	0
	分担金による収入	<u>5,670</u>
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,801,310
3	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	建設改良費等の財源に充てるための企業 債による収入	646,200
	建設改良費等の財源に充てるための企業 債の償還による支出	△ 747,500
	他会計からの出資による収入	<u>172,040</u>
	財務活動によるキャッシュ・フロー	70,740
	資金減少額	△ 269,040
	資金期首残高	<u>3,489,020</u>
	資金期末残高	3,219,980

給 与 費 明 細 書

1 総 括

(単位:千円)

区 分		職 員 数 (人)			給 与 費				法定福利費	合 計
		特別職	一 般 職		報 酬	給 料	手 当	計		
			常 勤	非 常 勤						
補 正 後	損益勘定 支弁職員	17	48	6	16,800	194,050	185,190	396,040	68,360	464,400
	資本勘定 支弁職員		15			57,750	36,850	94,600	19,740	114,340
	合 計	17	63	6	16,800	251,800	222,040	490,640	88,100	578,740
補 正 前	損益勘定 支弁職員	2	48	6	16,690	194,050	185,190	395,930	68,360	464,290
	資本勘定 支弁職員		15			57,750	36,850	94,600	19,740	114,340
	合 計	2	63	6	16,690	251,800	222,040	490,530	88,100	578,630
比 較	損益勘定 支弁職員	15			110			110		110
	資本勘定 支弁職員									
	合 計	15			110			110		110

平成30年度松本市水道事業予定損益計算書
(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

(単位:千円)

1	営業収益		
	(1) 給水収益	4,156,190	
	(2) 受託工事収益	24,320	
	(3) 分担金及び負担金	272,590	
	(4) その他営業収益	9,210	4,462,310
2	営業費用		
	(1) 原水及び浄水費	94,540	
	(2) 送水費	1,409,130	
	(3) 配水費	260,760	
	(4) 漏水防止費	443,770	
	(5) 量水器費	87,560	
	(6) 受託工事費	19,180	
	(7) 業務費	304,050	
	(8) 総係費	249,610	
	(9) 減価償却費	1,919,670	
	(10) 資産減耗費	55,800	4,844,070
	営業損失		381,760
3	営業外収益		
	(1) 受取利息及び配当金	380	
	(2) 他会計補助金	42,480	
	(3) 長期前受金戻入	639,320	
	(4) その他雑収益	2,890	685,070
4	営業外費用		
	(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	179,100	
	(2) 雑支出	17,730	196,830
	経常利益		488,240
			106,480
5	特別利益		
	(1) 固定資産売却益	0	
	(2) 過年度損益修正益	10	
	(3) その他特別利益	1,390	1,400
6	特別損失		
	(1) 固定資産売却損	0	
	(2) 過年度損益修正損	5,080	5,080
	当年度純利益		102,800
	前年度繰越利益剰余金		706,330
	その他未処分利益剰余金変動額		173,090
	当年度未処分利益剰余金		982,220

平成30年度松本市水道事業予定貸借対照表

(平成31年3月31日)

(単位:千円)

資 産 の 部

1	固 定 資 産			
(1)	有形固定資産	79,666,320		
	減価償却累計額	<u>△ 42,146,550</u>	37,519,770	
(2)	投資その他の資産		12,580	
	固定資産合計			37,532,350
2	流 動 資 産			
(1)	現金・預金		3,219,980	
(2)	未収金		579,320	
	貸倒引当金	<u>△ 7,860</u>	571,460	
(3)	貯蔵品		20,730	
(4)	前払金		16,630	
(5)	小口資金		<u>200</u>	
	流動資産合計			3,829,000
	資産合計			<u><u>41,361,350</u></u>

負債の部

3	固定負債				
	(1) 企業債				
	イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	9,435,330			
	企業債合計		9,435,330		
	(2) 引当金				
	イ 退職給付引当金	643,960			
	ロ 修繕引当金	37,830			
	引当金合計		681,790		
	固定負債合計				10,117,120
4	流動負債				
	(1) 企業債				
	イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	708,870			
	企業債合計		708,870		
	(2) 未払金		237,190		
	(3) 前受金		30		
	(4) 引当金				
	イ 賞与引当金	35,980			
	ロ 法定福利費引当金	6,990			
	引当金合計		42,970		
	(5) 預り金		1,000		
	流動負債合計				990,060
5	繰延収益				
	(1) 長期前受金		13,810,360		
	(2) 収益化累計額		△ 3,162,170		
	繰延収益合計				10,648,190
	負債合計				<u>21,755,370</u>

資本の部

6	資本金				16,108,380
7	剰余金				
	(1) 資本剰余金				
	イ 受贈資産及び寄附金	16,880			
	ロ 工事負担金	514,830			
	ハ 国県費補助金	1,430			
	ニ 他会計補助金	23,220			
	ホ その他資本剰余金	10,260			
	資本剰余金合計		566,620		

(2)	利益剰余金			
イ	減債積立金		271,030	
ロ	利益積立金		513,000	
ハ	建設改良積立金		1,164,730	
ニ	当年度未処分利益剰余金			
	繰越利益剰余金年度末残高	879,420		
	当年度純利益	102,800	<u>982,220</u>	
	利益剰余金合計			<u>2,930,980</u>
	剰余金合計			<u>3,497,600</u>
	資本合計			<u>19,605,980</u>
	負債資本合計			<u><u>41,361,350</u></u>

注記

I 重要な会計方針

1 資産の評価基準及び評価方法

(1) たな卸資産（貯蔵品） 先入先出法

2 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

ア 減価償却の方法 定額法（ただし、量水器については取替法による。）

イ 主な耐用年数

(ア) 建物 9～50年

(イ) 構築物 10～60年

(ウ) 機械及び装置 6～20年

(エ) 車両運搬具 2～6年

(オ) 工具器具及び備品 2～20年

3 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に関して、該当職員が退職時に所属する会計で負担し、計上額の算定にあたっては、当年度在籍全職員の退職手当の期末要支給額に相当する金額を計上している。

(2) 賞与引当金及び法定福利費引当金

翌年度の6月に支払われる期末・勤勉手当及びこれに係る法定福利費のうち、当年度に期間対応する分（12月から3月までの4カ月分）を計上している。

(3) 貸倒引当金

未収金債権のうち回収することが困難と見込まれる額を貸倒引当金として計上している。当期の貸倒実績率は、当期以前3カ年の貸倒実績率の平均値により算出している。

4 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

II 予定貸借対照表等関連

1 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（当該事業年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。）のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は1,494,150千円である。

2 退職給付引当金の取崩し

平成30年度において、退職手当として21,170千円を支給する見込みのため、退職給付引当金21,170千円を取り崩す予定である。

3 賞与引当金の取崩し

平成30年度において、期末手当及び勤勉手当として35,220千円を支給する見込みのため、賞与引当金35,220千円を取り崩す予定である。

4 法定福利費引当金の取崩し

平成30年度において、法定福利費として6,850千円を支出する見込みのため、法定福利費引当金6,850千円を取り崩す予定である。

5 貸倒引当金の取崩し

平成30年度において、不納欠損処分として8,540千円を支出する見込みのため、貸倒引当金8,540千円を取り崩す予定である。

平成30年度松本市水道事業会計 補正予算(第1号)実施計画明細書
(収 益 的 支 出)

支 出

(単位:千円)

款 項 目	既 決 予 定 額	補 正 予 定 額	計	各 目 明 細		
				節	金 額	説 明
1 水 道 事 業 費 用	5,249,550	120	5,249,670			
1 管 業 費 用	5,032,170	120	5,032,290			
8 総 係 費	256,670	120	256,790	報 酬	110	・審議会委員報酬
				旅 費	10	・審議会委員費用弁償